

# 西学園だより



雲南市立認定こども園西こども園  
雲南市立西小学校

【文責 表面 佐貴 裏面 小田】

## コウノトリ学習「げんきくとひなたち応援プロジェクト」

今年度も生活科と総合的な学習の時間を中心にコウノトリ学習を進めています。

1、2年生は、コウノトリのえさや巣作りについて学習し、コウノトリへの愛着や生命を慈しむ心を育みます。3、4年生は、コウノトリの秘密をさらに調べ、コウノトリが雲南市を選んだ理由を考えます。5年生は、人にもコウノトリにも安全・安心な田んぼづくりに挑戦し、6年生は、コウノトリとともに生きる地域・町づくりを考え、発信します。

先日は、5年生の学習に2名のゲストティーチャーをお招きし、これから始める田んぼづくりについて考えました。

○三瓶自然館の星野さんからは、コウノトリ1羽が育つには、毎日500gのえさ（ヘビ・カエル・魚等）が必要なこと、そのためには昆虫もたくさん必要なこと、農薬が生き物に影響を及ぼすこと等を教えていただきました。

○田んぼを管理していただいている澤和さんからは、稲作の作業内容や、米の収穫量を確保するためには除草作業と農薬が必要なこと等について教えていただきました。

子どもたちは、コウノトリのえさの確保と米の収穫量という相反する事柄の間で、人にもコウノトリにも安全・安心な田んぼづくりについて、悩みながら考えを出し合い、今年の田んぼづくりの計画を立てました。そして、田植えから実践が始まっています。



## 「なかよし班」（縦割り班）スタート！

昨年度までは、コロナ感染対策として縦割り班活動は実施が難しい状況でしたが、5類感染症への移行を受け、今年度は、運動会や掃除、集会などをなかよし班（縦割り班）で行い、下級生を思いやる気持ちや実践力、西小の伝統を受け継いでいこうという気持ちなどを育てていきます。

5月9日には「なかよし班スタート会」を行いました。各班で自己紹介をした後、6年生が「みんながなかよくなるにはどうしたらいいか」と考えた遊びを、班のみんなで楽しみ、笑顔いっぱいのスタートとなりました。



【だるまさんがころんだ】

## 家庭学習で主体的に学ぶ力を身に付ける！

子どもたちに「家庭学習の約束」を渡しました。「始める前・学習中・終わったら」の場面ごとの約束や学習時間のめやす（学年×10分+10分）を載せています。

授業で学習した内容を定着させたり、学習習慣を身に付けさせたりするために、家庭学習はとても大切です。授業がよく理解でき学習意欲が高まりますし、疑問に思ったことや興味をもったことを調べたり聞いたりして解決していく力は、中学校以降も必要な力となります。

子どもたちには、宿題に加えて、授業や家庭で、もっと知りたい・調べてみたいと思ったことに挑戦する自主学習にも取り組んでほしいと思っています。

電子メディアの使い方を考えながら過ごす「家族でガンバルウィーク」（PTA 保健体育部）も始まりましたので、家庭学習と併せて声掛けをお願いします。